

横山 校区 アクションプラン取組み予定表(令和6年度～令和10年度)

校区の活動テーマ

老若男女がつどえる田舎まち横山

重点目標	重点取組み	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
ひととひとが地域づくりに参加するまちづくり	男性も参加しやすいサロン(交流の場)活動を行い、男性ボランティアを増やす					
	学校やPTAとの連携も考え、様々な世代の人のアイデアを生かしたイベントを開催する	横尾っ子まつりなどでの連携を継続しているが、PTAの役員との連携などが課題				
	子どもの登下校の時間帯に併せた健康づくりウォーキングを推奨する	"よこやままもりたい"と書かれた反射板付きのたすきを各町10本ずつ配る →子どもの見守りに加えまちの防犯対策にもつながる	令和7年4月から 横尾学園開講	実施状況を評価していく		
災害に強いまちづくり	隣近所のお付き合いを大切にし、顔の見える関係を継続する	顔の見える関係を継続することが防犯・防災につながることなどの周知啓発も併せて行う 例：なんでも相談会の活用や広報物の作成				
	防災マニュアルを家庭でも地域でも身近になる取組みを進める	12町それぞれの備えについて聞き取り調査を行い町会長ベースで話し合いを行う	各町のマニュアル内容を共有、必要時修正等も検討しながら住民へ発信			
	地域にあった防災訓練や研修等を行い、減災の取組みを進める		少しずつ参加団体を増やし検討を進めていく 年に1回実施する"防災訓練"にも反映させる			
暮らしやすいまちづくり	話し合いの場を継続させる	まずは、『防災・減災への取組み』を中心に様々な単位で協議を進めていく				
	なんでも相談会を定期的で開催し、住民自身が助けを求める(受援力)をつけよう	6町単位で2年に1回開催を定着させる				
	横山のあたらしいささえあいの形を考えていこう	コロナ禍も明け、少しずつ行事を再開していく				